

新型コロナウイルスまん延防止のために 市民会館利用時のお願い

【1】 三つの密を避けて集団感染のリスクを下げましょう

次の三つ「密」から感染した事例が多いです。さらにこの三つが重なると集団発生のリスクが高まります。このリスクを下げるためにどんな工夫ができるか、利用者等の皆さんでご検討のうえ、ご利用ください。また、①～③のすべてが当てはまる活動は中止または活動の延期をお願いします。

- ① 換気の悪い密閉空間
- ② 多数が集まる密集空間
- ③ 間近で会話や発声をする密集空間

【2】 体調の悪い方はお休みを

体調が悪かったり、37.5 度以上の熱があったりする方は、ご利用を遠慮してください。（同居している親族や職場の同僚等も含みます。いわゆる濃厚接触者）

【3】 人が集まる場所では、咳エチケット

三つの咳エチケット

マスクを着用する

ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う

【4】 お部屋を換気しましょう

休憩を兼ね、利用中に随時、換気をするようにしてください。外部や他の部屋に音やにおいが漏れる活動でなければ、窓やドアを開けたままの活動もよいでしょう。

【5】 いつもの利用も、ひと工夫

いつもの利用の形を少し変えてみるなど、会議の在り方を工夫できないか、ご検討ください。

(例) 会議時間の短縮、席間隔をあける会場設定、出席者の限定（人数の削減）

【6】 参加者の把握を

利用者の皆様から、新型コロナウイルスに感染された方が発生した場合、保健所の指導により、濃厚接触者を追跡する必要がある場合があります。数日後に聞かれる場合もありますので、当日の参加者を把握しておいてください。